# コロンバンが「100周年記念ロワイヤルショートケーキ」を発売

～ショートケーキの元祖コロンバンがお届けする至高のショートケーキ～

株式会社コロンバン 2024年02月16日

株式会社コロンバン（本社：東京都、代表取締役社長：小澤俊文、以下：コロンバン、URL：https://www.colombin.co.jp/）は、3月1日(金)よりコロンバンのショップおよびサロンにて「100周年記念ロワイヤルショートケーキ」を販売いたします。 コロンバンは1924年3月1日に東京・大森で創業、今年100周年を迎えます。創業者がショートケーキを考案し、その歴史を作り進化させてきたコロンバンの100年の想いが詰まったこのケーキをぜひご賞味ください。

## 【100周年記念ロワイヤルショートケーキ 商品概要】

創業時からの伝統のレシピをそのままに、上質な小麦粉と卵をたっぷりと使用した、カステラのようにしっとりふわふわな「スポンジケーキ」。上品で豊かなミルク感、まさにショートケーキのために生まれた「中沢乳業 45%純生クリーム」と、優しい風味と甘さを引き立たせる、沖縄県読谷村産バニラビーンズから抽出した、希少な「読谷バニラ」。埼玉県秩父市「ただかね農園」で栽培された、際立つ甘さと華やかな香りが味わえる「あまりん苺」。生地、クリーム、苺が三位一体となった至高のショートケーキが完成しました。

デザインは創業当初と同じ四角い形に。100周年記念のチケットと金粉を飾り華やかに仕上げております。通常よりもかなり大きめなサイズですので、お二人でシェアしてもお楽しみいただけます。ショートケーキの元祖コロンバンが、創業 100 周年を記念してお届けするこだわりの逸品です。

**商品名：100周年記念ロワイヤルショートケーキ**
**価格：税込￥2,484 （本体￥2,300）**
**販売期間：2024年3月1日(金) ～ 2024年5月末頃予定**
**※苺の生育状況により、販売終了日を決定させていただきます。**
**販売店舗：コロンバン原宿、京王新宿サロン、池袋東武店、アトレ松戸店、イオン幕張新都心店**

## ≪コロンバンとショートケーキ≫

コロンバンの創業者「門倉國輝」（かどくらくにてる）は、1915年宮内省大膳寮員を拝命し、天皇陛下のご盛儀のお菓子を出す栄誉を賜りました。菓子作りを極めるため、1921年に渡仏し、パリの一流ホテルやパティスリーで修業を重ね、日本で初めての本格的なフランス菓子店としてコロンバンを開業いたします。門倉はフランス菓子をそのまま日本に伝えただけでなく、日本人の口に合うようアレンジすることで、日本に浸透させていきました。“ショートケーキ”は、洋生菓子のまさに代名詞といわれるケーキですが、実は日本生まれのケーキ。それを考案したのが門倉と言われております。また門倉は、今では一 般的なものとなったオープンテラス喫茶や洋生菓子実演室付き店舗をいち 早く日本に誕生

させました。

1924年（大正13年）創業時の写真

1931年（昭和6年）銀座コロンバン本店

全卵にさらに同量の卵黄を加えているためカステラのように黄色いスポンジ生地と、乳脂肪分が高い生クリームを組み合わせているのがコロンバンのショートケーキの特徴です。新鮮な卵をふんだんに使用、ふんわりしっとりと焼き上げたスポンジ生地に、純生クリームとマダガスカル産バニラが織りなす濃厚かつ、ふくよかな香り。旬の苺が奏でる軽やかな酸味。シンプルで味わい深いコロンバンのスペシャリテです。

当時としては貴重な「福羽苺」をのせた創業当初のショートケーキ

colombin

ショートケーキデコレーション　昭和34年頃のリーフレットより

現在のショートケーキ